

和歌山県外来医療計画に基づく取組 (田辺圏域)

令和7年3月27日

田辺保健所

和歌山県外来医療計画に基づく取組（田辺保健医療圏構想区域）

地域で不足する外来医療機能を担うことを 新規開業者へ求める

趣旨 地域に必要な外来医療提供体制の確保を進める

対象 一般診療所の新規開業者

新規開業者へ求めることとする「地域で不足する外来医療機能」
（田辺保健医療圏）

臨時の予防接種への協力、病診連携への協力、
在宅医療、初期救急（夜間・休日）、学校医、
分娩を取り扱う産科・産婦人科

手続き 開設時に、和歌山県外来医療計画を確認のうえ、
上記外来医療機能を担うかどうかの報告書を保健所
へ提出

地域の協議の場で情報共有・確認

* 何も担う予定のない場合は、
協議の場でその理由を確認

取組期間 令和2年4月～

医療機器（CTとMRI）の共同利用

趣旨 医療機器の効率的な活用のため、共同利用を推進する

対象 CT又はMRIを購入（更新を含む）する医療機関

手続き 購入時に、共同利用計画を作成し、保健所へ提出



地域の協議の場で情報共有・確認

* 共同利用を行わない場合は、
協議の場でその理由を確認

稼働状況
の報告 令和5年4月1日以降に購入したCT又はMRI
については、利用件数を年1回、所管する保健所
への提出が必要（毎年4月に報告）

※外来機能報告の対象医療機関（病院・有床診）は、
外来機能報告による報告をもって利用件数の報告に
替えることができる

取組期間 令和2年4月～



外来医療計画は
県医務課ホームページに掲載
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/050100/d00209171.html>

様式1

外 来 医 療 計 画 に 係 る 実 施 予 定 の 診 療 機 能 の 報 告 書

提出日 2017 年 2 月 4 日

田辺保健所長 様

開設者	住所	〒 584-0060 大阪府吹田市江坂町1-22-1-1007	電話番号 060-6089-2988
	(ふりがな)氏名	高橋 理程	

1 診療所の名称及び開設の場所

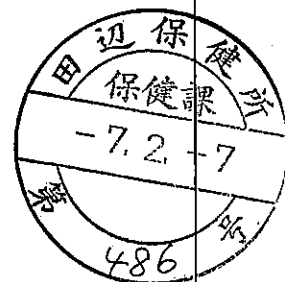
(ふりがな)名 称	タネメディカル クリニック
開設の場所	〒 646-0051 和歌山県田辺市稲佐町3063-1

2 診療を行おうとする科目（標榜する科を全て記載）

内科、精神科、美容皮膚科

3 新規開業者へ求める事項のうち提供予定のもの（実施する予定のもの全てに○）

<p>・夜間や休日等における地域の初期救急医療</p> <p>() 休日（夜間）急患センターへの出務</p> <p>() 在宅当番医制度への参加</p> <p>() その他 ()</p> <p>・在宅医療</p> <p>() 在宅患者訪問診療</p> <p>() ア 往診（終日対応可能）</p> <p>() イ 往診（必要に応じ診察）</p> <p>() その他 ()</p> <p>・公衆衛生機能</p> <p>() 学校医</p> <p>() 産業医</p> <p>() ア 予防接種（大人・小児に関わらず対応）</p> <p>() イ 予防接種（大人）</p> <p>() ウ 予防接種（小児）</p> <p>・その他</p> <p>[]</p>
--



4 3 でいずれも実施予定ではない場合はその理由

注1)

本報告書の記載内容は、市町村、郡市医師会、在宅医療サポートセンターと情報を共有することがあります。また、地域における外来医療に係る医療提供体制の確保に関する協議の場において必要に応じ情報共有を行うとともに、協議内容は、県ホームページ等で公表する場合があります。

注2)

本報告書は、和歌山県が策定する外来医療計画を必ず確認した上で作成してください。（和歌山県外来医療計画は、県医務課のホームページに掲載しています。また、県内各保健所でも確認できます。）

注3)

なお、和歌山県外来医療計画において、県内共通で全ての新規開業者へ求める事項は以下の通りです。下記の事項に加えて、各圏域における新規開業者へ求める事項については、計画内に記載していますので確認して下さい。

- ・臨時の予防接種への協力
- ・病診連携への参加

以上を確認の上、下記の口欄にチェックして下さい。

和歌山県外来医療計画の内容を確認した ☒

新規開業者へ求める事項に関し、可能な範囲で協力する ☒

開設者氏名

高橋 理子

(法人にあっては、名称及び代表者の職氏名)

